

「そうだったのか! 手元供養」

自分で選択できる供養のスタイル

今までは、お葬式後にお骨を全て納骨しなければいけないという固定概念がありましたが、最近ではお骨の一部または全てをミニ骨壺やペンダントなどに納め、自宅で故人を偲び供養をしたり、身に付けて常に最愛の方を感じていたいなど、その人によって選べる供養の新しいかたちである「手元供養」を選ぶ方が急増しています。

「3年越しの納骨」

お葬式後、お骨をどうすればいいのかわからず月日が流れ、ふと散歩中に手元供養品ショップの「ワンハート祈りのかたち」の前を通りかかり、そこで初めて「手元供養」という言葉を知ったとの事でした。詳しく伺うと、実家にはお墓があるものの遠方で行けず、また全部のお骨をお墓に納めてしまうのが寂しいとの事でした。そこで、ミニ骨壺にお骨を入れて祭壇に安置し、残りは実家ではなくお寺に永代供養として納骨しました。「何か胸につかえていたものが取れ、これで安心して生活に戻れます。」とのお言葉をいただきました。

●法律の関係について…「墓地・埋葬等に関する法律」に基づき、正式な手続きを経て火葬を済ませた焼骨は、故人や遺族の意思により自宅で保管する骨が可能です。

ONE HEART
Ceremony
祈りのかたち

手元供養品ショップ
「ワンハート祈りのかたち」

☎072-240-3465

無料!! 家族葬・お葬式セミナー開催!!

お早めにお申し込みください!!

9月16日(金)・17日(土) 午前11:00~12:00

テーマ「最新のお葬式事情」

- なんでお布施は高いのか?
- 直葬・家族葬ってなに?
- もしもの時に何をどうすればいいの?

セミナーにご参加いただいた方に!!
もれなく粗品プレゼント!!



●定員になり次第締め切らせていただきます。ご予約はこちら



0120-17-4242

●直葬 ●家族葬 ●一般葬 ●社葬 ●式場案内

ONE HEART
Ceremony

ワンハートセレモニー

年中無休・24時間受付



0120-17-4242

〈お葬式事前相談サロン(祈りのかたち)〉堺市北区新金岡町5-3-126(堺市北区役所前)

